



2018

date 2018.07.03(tue)-07/08(sun)

theme 近作展 2018

architects

足立心也(足立心也建築設計事務所)
 松田周作(松田周作建築設計事務所)
 森田 真(一級建築士事務所モリタマコト建築設計室)
 矢橋 徹(矢橋徹建築設計事務所)
 田中悠希(YRAD)
 榎本亮祐(YRAD)
 阿南未来((有)エイチエム建築企画室)
 池辺慶太
 尾垣俊夫(尾垣俊夫建築設計)
 児玉敏郁(一級建築士事務所 sower)
 中野晋治(中野晋治建築研究室)

10組 11名



workshop

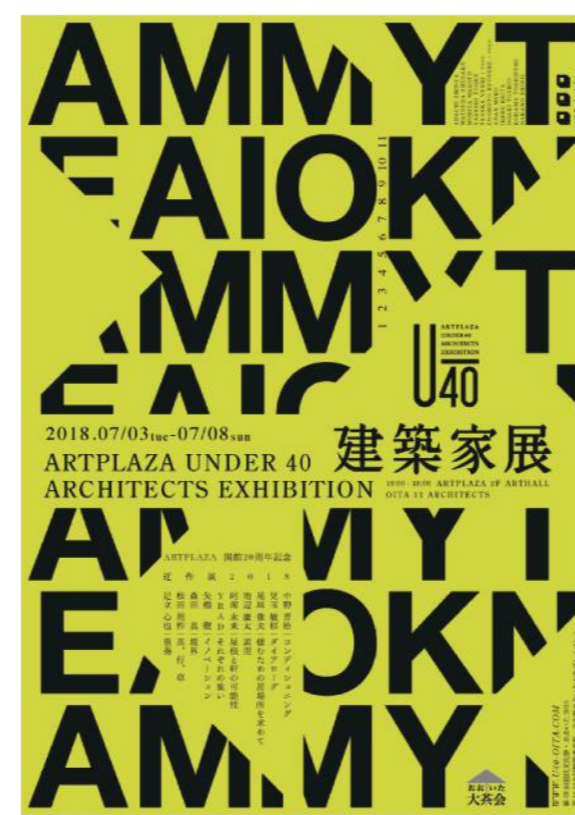
親子で星のドームをつくろう

event

- アートプラザ 20 周年クイズ
- 出展者ギャラリートーク
- アートプラザ散策ツアー

2018年 U_40 建築家展について

2016年から続く「近作展」というメインテーマのもと、すでに完成した案件、あるいは現在進行中のプロジェクトなどを中心とした作品を展示した年です。毎年会場構成はその年のテーマに合わせてデザインされます。2018年は出展建築家それぞれがテーマを持ち寄る個展と共同展が混ざり合う展覧会でした。展示会場には視線を遮るように壁がパラパラと散りばめられ、浅瀬に生息するいろいろな生物が隙間や岩陰を専有／共有しながら棲み着いている様子を構成の元としています。壁と壁の間に角度を与えたり壁の大きさを変えたりすることで均一な環境になることを避け、小さい隙間のような場所やポケットのような広い場所などムラのある環境を出展者に用意しました。出展者は様々な環境を備えた場所に対して各々の生態を表すように作品展示を行う会場の構成になっています。順路はなく、さながら森の中を散策するような体験で、会場内を自由に回遊しながら鑑賞していただきました。



この年は、アートプラザが開館して20周年という記念すべき年ということもあり、アートプラザにまつわるイベントや、出展建築家によるギャラリートークなどを行いました。国民文化祭が開催された年でもあり、多くの方にご来場いただきました。

